



THE Y'S MEN'S CLUB OF TOKYO, SUNRISE

T O S Y ' S

東京サンライズ・ワイズメンズクラブ

創立 1989年2月18日
チャーター認証日 1989年5月 2日
チャーターナイト 1989年5月28日

TOKYO YMCA YAMATE CENTRE
2-18-12,NISHIWASEDA,SHINJUKU-KU,TOKYO
PHONE 03-3202-0321

第一例会：第2木曜日 午後7：00
(但し、12月・5月は山中湖センターで土日)
第二例会：翌週土曜日 午後4：00

2010年11月号ブリテン 第246号

2010-2011年度主題(Theme)

IBC：台北ユニオン DBC：東広島・京都プリンス

会長 菅原 美紀子
副会長 御園生 好子
書記 江原 修一
会計 天野 婦美子
直前会長 小山 久恵
担当主事 星 住 秀一

Our Motto 国際標語
国際会長 藤井 寛敏
アジア会長 高田 一彦
東日本区理事 松田 俊彦
あずさ部々長 小山 憲彦
サンライズ会長 菅原 美紀子

To acknowledge the duty that accompanies every right
強い義務感を持つ 義務はすべての権利に伴う
「心新たに立ち上がろう」 “Once More We Stand”
「心新たに立ち上がろう」 “Once More We Stand”
「豊かな奉仕！ ～変化そして躍進！」
「継続こそ力」
「ワイズで心も体も元気に！」

11月第一例会のお知らせ

とき 11月11日(木曜日) 19:00~
ところ 東京YMCA山手センター
かいひ 500円
とうばん (二組)内迫、大谷、小山(憲)、柴田、中馬、原(淑)、深田(晶)、星住

◆プログラム

開会点鐘 会長
ワイズソング・ワイズの信条 一同
ゲスト・ビジター紹介 会長
卓話 日本YMCA同盟総主事 島田 茂さん
ハッピーバースデー 会長
協議・報告・連絡事項 会長・各担当
にこにこ・一分間スピーチ 出席者全員
閉会点鐘 会長

本音で語ろう会 例会の続きを“本気”で“本音”で
伊丹亭 21:15~

11月以降の予告

11月20日(土) 第二例会 グラディス 16:00~
12月 4日(土) 山中クリスマス 山中湖センター13:00~
富士五湖合同例会 山中湖センター17:00~
12月20日(日) 第二(お散歩)例会 会場未定 12:00~
忘年会 会場未定 17:00~
1月11日(木) 第一例会 在京新年会 星陵会館

10月第一例会報告

菰淵光彦

日時：2010年10月14日(木) 19時15分-21時15分
場所：東京YMCA山手コミュニティーセンター 101号室
当番：1班(※)

出席者：菅原会長、天野メン(※)、江原メン(※)、小山(憲)メン、菰淵メン(※)、柴田メン、島田メン(※)、原(俊)メン(※)、原(淑)メン、星住担当主事、御園生メン、白田淳子さん(卓話者)、谷治メン(東京セントラル)
サンライズクラブ11名、ゲスト1名、ビジター1名

19時15分菅原会長の開会点鐘で始まる。先ず、全員起立してワイズソングとワイズの信条を唱和。会長からゲストスピーカー



ニコヤカに山の話をされる卓話者の白田さん。

しろうまの会の白田さんの紹介があって、直ちに白田さんのお話が始まる。お持ちになったプロフィールと本日のアジェンダが表裏に印刷されたA4のペーパーを配布して、たくさんの写真をプロジェクターで映写しながら、お話が始まりました。白田さんは上高地に行かれたことがきっかけで、その景色に見せられて趣味として登山とスキーを楽しんで

《次回へ続く》

11月のハッピーバースデー ワイズの信条

14日 三 神 峻 さん 自分を愛するように隣人を愛そう
18日 菰 淵 恵美子 さん 青少年のためにYMCAに尽くそう
19日 江 原 喜 子 さん 世界的視野を持って国際親善を計ろう
27日 菅 原 美紀子 さん 義務を果たしてこそ権利が生ずることを悟ろう
30日 大 谷 英 子 さん 会合には出席第一社会には奉仕第一を旨としよう

10月例会出席者

在籍 23名
メン 13名
メネット・コメット 0名
ゲスト・ビジター 6名
出席率 57%

●10月のBF切手：0.0kg(累計：0.0kg) ●ニコニコ：4,340円(累計：8,010円) ●プルタブ：0.0kg(累計：0.0kg)
【9月：2,100円 10月：2,240円】 【東日本区へ納付済み：144.5kg】

いらっしやいます。「山の話」と題されたお話は「さあ、皆さんも山を歩いてみませんか」と最後に述べられて質疑時間も含めて1時間15分みっちりアピールなりました。

テースティングタイムに入り、質疑が行われました。先ず第二例会の場所に関しては、10月23日(土)16:00-18:00、山手YMCA山手コミュニティセンター201号室で行うことが決定いたしました。続いて、今週17日(日)のバザーに関しての話し合いがもたれました。販売の食品は、水餃子100食、おでん50食で決定。場所は駐車場の一番早稲田通側に設置します。15日(金)午後小山さんのお宅で仕込み予定。一部かぶら家にも分担にってもらう。ナベ三個と防火板2枚を準備、器は今回から自前で準備150個、徹さんの店から下ったところの店で、割り箸は憲彦さん持参、ガスコンロ4台(サンライズから2台)ボンベ4本、当日は9時から設営、10時から開会礼拝、10時30分から開始。

つづいて、小山憲彦さんから新クラブ「けやき」に関して報告があった。現時点でインフォメーションなどはあるが、事実上進んでいない。準備会を始めようと思うが、年内に漕ぎ着きたい。この会の主なメンバー・ターゲットが主婦なので土曜日の午後の例会になりそうであるが、土曜日にはワイズの区や部の行事が入ってくる可能性が大なので、難しくなっている。サンライズのメンバーからコアになる人は、小山夫妻、大谷さん、御園生さん、柴田さんとあと5~6人必要となる。

原さんから「常任委員会などに出席していると、理事や田中さん(国際大会の件)、小倉さん(KJ法トレーニング)から部会で時間を頂けるかどうか発表からは見えていない。」と質問があり、どうするのかと質問有り。

小山さんは、部会の目的は懇親以外ないと思うので、15分時間を頂き「部長方針」「理事挨拶」「長野クラブのお披露目」を行うつもりでいます。と応える。

早急に部長とホストクラブと話し合い、きっちりと決めることにする。



テースティングの準備。

ハッピーバースデーで3名の方の誕生を祝い会長からプレゼント贈与後、ハッピーバースデーを斉唱、引きつづいてニコニコ30秒スピーチを一巡。11日に天に召された八王子クラブ吉原メンの冥福を祈り全員で黙祷を捧げた。

最後に菅原会長の閉会点鐘で10月第一例会は無事終了いたしました。

二次会はいつもの伊丹亭に場所を移し、臼田さんから聞きそびれたことや、バザーに関しての再確認を行い、23時過ぎに散会となりました。

10月例会のワイン 担当 天野メン

・MOUTON CADET ROUGE 2007 (FRANCE)

2010年に誕生80周年を迎えた。メルロー、カベルネ・ソーヴィニオン、カベルネ・フラン、バロン・フィリップ・ドゥ・ロスシルド社の芸術ともよべるワインづくりの精神、技術が生かされ、心地よく調和のとれたワイン。ミディアムボディ。

10月例会のチーズ 担当 原(俊)メン

・Bridel カマンベール (フランス)

・ゴータチーズ (オランダ)

10月例会のパン 担当 原(俊)メン

・ソフトフランスパン

・パン・オルパン

・レーズン、くるみ入りライ麦パン

10月第二例会報告

柴田弘子

10月23日(土)山手センターにおいて16時より第二例会が行われました。

10月例会担当チーフの菰渕さんから例会後メンバーの皆様へ報告がありましたとおり、下記の件が話し合われました。

- ・11月6日(土)開催されるあずさ部会について
- ・各クラブの周年行事
- ・新クラブ設立のうごき
- ・クラブシンキングデーの予定(2月10日(木))
- ・今後の卓話者について
- ・山中クリスマス。子供向けの献品の協力
- ・各クラブのクリスマス祝会の確認
- ・12月お散歩例会の企画
- ・環境キャンペーンとして前年(8・9・10月)の電力消費量との比較をして会長に報告
- ・ソシアスフロラムについて
- ・山手バザーの報告
- ・チャリティーラン評価会の報告
- ・ブリテン原稿の割り当て

18時に終了後伊丹亭に席を移し、食事をしながら例会での話題が引き続き話し合われました。

出席者：菅原会長、小山(憲)、菰渕、柴田、御園生、

今年のDBC

小山久恵

恒例の西条酒祭に今年も行ってきました。10月9日(土)朝、まだ新装オープンにならない羽田に集合し、お天気の具合に不安を抱きながら飛び立ちました。

いつものように佐々木さん御夫妻が迎えてくださり、陸路でやって来た淑子さん、京都プリンスのお三方と落ち合いシローへ。そこには東広島クラブを始め西中国部の方が待っていて、我々だけでシローのお店を占領し、お店はパニック状態。あらかじめ頼んでおいたにもかかわらず、注文のメニューと違うものが出てきて大混乱となりました。

食事の後、谷本久美子さんが詰めているという試飲会場に寄り、並べてあるお酒を端からひっかけ賀茂輝へ。その後はそれぞれ自分が行きたいところへ散って夜の会合までの時間をつぶしました。私達は酒蔵を見て回り、西条YMCAにお邪魔して館内を見学させて頂きました。ここは完全に町のスポーツジムで、プール、マシン、フロアがあり、大勢の人々が汗を流していました。

夜の会は去年までのホテルと違い、YMCAの隣のビルにある和食店で開かれました。久しぶりに美酒鍋を所望したのですが、その辺の美酒鍋と比べ数段格上で、他に様々な器が並ぶという豪華なものでした。

一年に一度の訪問も回を重ね、西日本の方々ともすっかり打ち解け、宿泊地の広島でもまた夜遅くまで飲み語り合う楽しい時を過ごしました。

サンライズの参加者：菅原会長、小山(憲)、小山(久)、柴田、原(淑)、御園生

神戸ジャズストリート

菟淵光彦

10月9日からの西条酒祭りには行かず、東広島/京都プリンストライアングルDBCは部分参加となりました。毎年出来るだけ参加していたのですが、広島に1泊し神戸でもう1泊するという行程は私には少し厳しいので、10日に元町のホテルで1泊することにしました。

新神戸に10:58到着し改札を出るともうそこに京都プリンス・サンライズの面々と広島の高橋さんが、久恵さんの友人からジャズストリートの説明を受けているところでした。毎年この時期行われるジャズストリートはもう29回目だそうです。2日間の期間中、北野坂周辺11カ所の会場で様々な演奏を聞くことが出来ます。

まず最初に新神戸駅から異人館街を通り抜け、みんな揃って最初の会場「インドクラブ」のホールへ。15分以上余裕を持って行ったのにもう満席で立ち見です。ここで1時間H. トンプソンというボーカルをフィーチャーした演奏を聞いてからは自由行動です。好きなところへ散らばりました。

私は久保田さん、京都プリンスの金丸さんと3人連れで4カ所廻り、女性ディキシィバンドや日本人とハンガリー人若手同士の競演等を聞き、更に「神戸外国倶楽部」のホールで秋光義孝クインテット+北村英治を堪能しました。ここでもE. アーンツェンというイケメンで24歳の有望な若者の演奏を聞くことができました。

ジャズを聞きまくった後は食べまくりです。「神仙閣」という大きな中華料理屋でお腹一杯になりました。金丸さんとはここでお別れ、久保田さんと2人で有名どころのライブハウス「ソネ」へ行き、久保田さんが広島に帰れる時間ぎりぎりまでジャズを聴きました。

さて11日はホテルをチェックアウト後すぐに六甲山へ、電車・バス・ケーブルを乗り継いで一気に標高800メートルまで登りました。天気予報で最高気温28度と聞き、避暑に来たのです。が、尾根歩きの遊歩道は登りが結構あって汗をかいてしまいました。眺めの良い最高地点(850メートル)のレストハウスで昼食を摂り、出来るだけ登りの少ない道を選びケーブルの駅まで帰りました。三ノ宮へ戻って地下街「サンチカ」の居酒屋でビールを

飲み始めたのが15時ぐらい。帰りの新幹線まで時間がたっぷりあるので、夜景でも見ようかとバスで摩耶山ケーブル駅へ。頂上までは行かずケーブルの途中駅でも充分きれいな夜景を見ることが出来ました。新幹線の中で弁当を食べ、ビール1缶で東京までぐっすり寝てしまいました。

東京たんぼぼクラブの例会に参加

長津 徹

10月12日(火)18時30分から行われた、東京たんぼぼYサービスクラブの第一例会に参加いたしました。当日は弓町本郷教会聖歌隊の指揮者二俣泉さんによる「音楽療法の実際」という、ふだん、日曜日には教会で聞くことの出来ないお話を伺えるのではないかと期待しつつ、東京西クラブの大野貞次さんと東京山手センター101号室におじゃまいたしました。

まず、藤江会長の開会点鐘に始まり、ワイズソング斉唱、藤江会長から「西クラブでの二俣さんの卓話が非常に楽しかったので本日もよろしく」とご挨拶がありました。ビジターの紹介に続いて、夕食の“たごさく弁当”と“川越亀屋のつぶあん”をおいしくいただいた後、堀口館長からYMCA報告、藤江会長からコンサート・アピールの件と甲府21クラブの周年行事のお話がありました。

引き続き、ろうそくの炎の光るなか藤江会長による式文朗読、小原元理事・越智元理事の立ち会いのもと、リピーのスタッフである木村未希さんの入会式が行われました。たくさんのキャンドルの光に包まれ、厳かにワイズソングのメロディーが流れる中、新しい門出を祝いました。

その後、西クラブ大野貞次さんより二俣泉さんの紹介がありました。二俣さんの卓話は、パワーポイントによるご自分の経歴紹介、グランドピアノによるユーモレスクの演奏、ビデオによる珍しい映像を通して音楽療法のお話をおもしろく話されました。「堅い話ばかりだと眠くなりますので・・・」とかユーモアを交えながら、しかも持ち時間を気にしながら、さすがいろいろな大学で色々な学生さん相手に講義を実践されているからだと思いますが、聞く人を退屈させない配慮が感じられました。実にリズムカルにテンポ良く、最後に二俣さんのピアノ演奏で英語の歌(I have a song to sing every day every day〜)とその日本語版(歌をうたう いつも いつも〜)を全員で斉唱して卓話は終了いたしました。

お誕生日のお祝いのハッピーバースデーは二俣さんの演奏で全員で唱和、ブリテン締め切りを第4日曜までに徹底させるという越智さんのお話があり、ニコニコがまわり、楽しい曲を唱和、藤江会長の開会点鐘で第一例会は終了いたしました。

今後、サンライズでも二俣さんをお願いして「音楽療法の実際」の卓話を聞くチャンスを作りたいと思いました。

伊東クラブ35周年

小山憲彦

10月16日(土)、伊東クラブ35周年記念例会に出席しました。第一部・記念例会の後、一時間の休憩時間に悪友のS氏に誘われて近くのファミレスへ乾杯の練習に出かけました。すでに大勢の富士山部の方々がいらして、楽しい時を持ちました。

第二部は祝宴で、最初に伊東クラブが支援している伊東少年

少女合唱団の美しい歌声を堪能しました。宴たけなわのエンタテイメントの時間に行なわれた伊東クラブ有志によるパフォーマンスは、とっかえひっかえの衣装換えが、素晴らしく楽しい出し物でした。特にUFOが。

二次会は最終の新幹線に間に合う時間まで、富士山部や東京からの皆さんと花を眺めながらもワイズ談義で盛り上がりました。

災難はその後やって来たのです。無事に最終の新幹線で品川まで帰ってきました。山手線に乗換えはっと気がつくやと電車は鶯谷の駅に止まっていた。慌てて閉まるドアをすりぬけて飛び降り内回りの電車に。今度は居眠りをせずに池袋までたどり着き、最終の西武線に乗ることが出来ました。しかし最終は保谷どまり。タクシーのお世話になり25時半のご帰館と相成りました。

10月27日(日) 山手センターバザー

御園生好子

昨年 焼き餃子を作るつもりが種々なアクシデントが有、急遽水餃子に変更したところが、これが好評でしたので今年は水餃子100食、おでん50食としました。おでんの方は江原メンと義妹の染谷さんが前日から仕込み、持ってきてくださいました。さすがプロの腕前、見映えも良くとても美味しく仕上がっていました。



開店の準備中。右から「おでん屋」「水餃子屋」「革製品の店」。



チョット足りませんが参加者一同の記念撮影。

今年はイーティングブースが101号室ではなかったため殆どの方は屋上に集まっていた。サンライズは駐車場での販売だったので不利になります。そこで皆交代で出張販売をしました。

階段を上ったり下りたり、とても疲れましたが、色々な販売ブースが見られたり、若い方達と親しくお話が出来たりと楽しく販売が出来ました。

おでんも水餃子も評判が良く、早めに完売してしまいました。

参加者：菅原会長、天野、江原、小山(憲)、菰渕、柴田、長津、原(俊)、原(淑)、御園生、染谷千妃路さん、染谷さんの御子息

富士山部部会

小山憲彦

10月24日(日)、富士山部部会に出席しました。今年は特に忙しく、初めての他部の部会出席でした。湘南・新宿ラインで横浜に出て、スーパービュー踊り子に乗るつもりでしたが、横浜に着いてみるとその列車は全車座席指定で、指定券は改札を出て緑の窓口でしか買えないとのこと、時間がないのでそのまま乗せてもらおうとしましたがすげなく乗車拒否され、しかたなく30分ほど後の普通の踊り子で伊東に向かいました。13時ぎりぎりに会場の後楽園ホテルにたどり着きました。

今回の一番の楽しみは、第二部秋の演奏会「海辺のコンサート in 熱海」で、星陵高校の約2時間に及ぶブラスバンドの演奏でした。高校生離れのした、何度聞いても素晴らしい演奏でした。会場には一般参加の老若男女が大勢詰め掛けて、熱気に包まれていました。

和気あいあいの第三部も閉会し、二次会は熱海クラブの会長のお店(多分、確か?)を無理に明けて頂き、最終の新幹線に間に合う時間まで、富士山部の皆さんや東日本区の皆さんとワイズ談義に花が咲きました。特に、同じあずさ部に所属しながら日頃じっくりと話のできなかつた甲府の小倉東日本区会員増強事業主任と膝を交えて意見を交換できたことが最大の収穫でした。

伊東の時とは違い、今回も最終の新幹線でしたが、原さんと品川まで飲まずに話をしていたお陰で、無事に一度で池袋にたどり着き、午前様にならずに帰宅できました。

信越妙高クラブ5周年記念例会

原 俊彦

「新潟にワイズメンズクラブを・・・」という東新部の熱き思いに応え「信越妙高クラブ」が誕生したのが2005年6月25日、私も多くのメンバーと共にチャーターナイトに駆けつけましたが、あれから早くも5年の月日が流れました。

吉田紘子ユース事業主任から「大型バスを用意したので是非参加を・・・」とのお誘いに、15年ぶりともなるでしょうか？YMC A妙高高原ロッジへの一泊二日のバスツアーに参加しましたが、妙高はやっぱり遠かった。

朝9時に新宿を出発し何度かの休憩、昼食はあったものの着いたのが午後の2時過ぎ・・・それもその筈、長野市を過ぎてあわや日本海まであと少しの処まで走り続けたのですから・・・ロッジには冬の季節以外に訪れていない為、何とも新鮮な再訪となりましたが、建物には遊び心が有り、実にしっかりとした造りに改めてビックリさせられました。

第一部は「井関真人シャンソン40周年記念コンサート」と題して何時もながらの軽快な語り口の素晴らしい歌声を楽しみました。終わって、3階の小ホールでの「5周年特別例会」がありましたが、福澤系司会長の冒頭挨拶は、「8名という小さなクラブ

理事通信 第5号

2010年11月1日発行

東日本区理事 松田俊彦

メンバーの皆さまには、会長よりメール添付で配信します。

ご近所のクラブでは

交流委員会

今月は紙面割付の都合上休載させていただきます。

近況報告

ドライバー委員会

小口史恵さんからご結婚されてのご挨拶が届きました。

10月2日に「ザ・ペニンシュラ東京」にて挙式を終え、10月10日に入籍を済ませまして「青山史恵」になりました。まだ来月の松本の披露宴が終わるまでは、実家と新居を行ったりきたりで落ち着かない毎日です。

新しい住所です

〒382-0016 須坂市大字日滝1199-2 グリンビュー日滝D201



強調月間：ワイズ理解 / ファミリーファスト

キャビネット・ファンド委員会

ワイズ理解：

ワイズを理解するのに一番手取り早いのは、クラブの会合に出席すること。そしてロースターをじっくり眺めてみる。区や部の集まり、他クラブ訪問も効果的です。

ファミリーファスト (Family Fast):

東日本区では、11月10日のワイズデーを記念して、家族で1食を抜き、またはおかずを1品節約して、その分を献金するファミリー・ファストをTOFとは別個の日本独自の事業として行っています。家族あたり500円が目標です。

2010-11年度、FFにさげられた献金は東日本区のHIV/AIDSへの取組みのために用いられます。ご協力ください。

お散歩例会

お散歩委員会

12月20日(日)は忘年会を兼ねたお散歩例会です。お忘れなく！

ではありますが、無理をせず、知恵を絞り、継続は力なりを信じ、地域に根ざした活動を進める事こそ自分たちの使命です。」と力強く宣言され50名近い出席者一同に大きな感銘を与えました。この福澤会長の挨拶には、会員減少に悩む東日本区メンバーに多くの示唆を与える素晴らしいものでした。記念会食は再び1階のホールに移り、引場妙高市副市長を交えての心温まる和やかな会食となりました。

とっぴりと日の暮れた芝生の庭でのキャンプファイアーは、田中博之リーダーにより参加者全員がお互い親しくなる絶好の機会となりました。

翌日は、小布施に足をのぼし長野クラブ湯田ワイズが勤務している新生病院を訪ね日曜礼拝に出席しましたが、天候にも恵まれ本当に久しぶりののんびりとした2日間を過ごす事が出来ました。

吉田紘子東日本区ユース事業主任を始め、お世話を頂いた全ての方々に心より感謝致します。

ひよこのつぶやき

Vol.119

たばことジョギングと・・・

飯野浩一

たばこを2月下旬から「やめています。」「やめています。」という言い方が、自分でもひっかかりがありまして、そのあとに「また、はじめました。」と続くという含みがありそうです。自分のことながら、制御不能の他人が心の闇に潜んでいます。薬物依存で懲りない〇水〇太郎さんなんかも、同じ心持ちなのではと、同情を禁じ得ません。などと考えると「では、自分も容易にあら側へ行ってしまう可能性もあるのか」という方向に論理は導かれ、たばこを吸う吸わないがたいへんな大ごとになりかねません。

よくあることですが、やはり太ってしまいました。タバコを吸っているときは、昼食はコーヒーとタバコという時が結構あったのですが、やめてからは、しっかりラーメンと半チャーハンを食べてしまったり、つけ麺の大盛りなどを濃い付け汁まで胃袋に放り込んでしまうわけです。そんなことから、9月中旬頃まで、日々体重が史上最高を更新し続けました。

ということで、しばらくやっていたなかったジョギングを再開いたしました。健康ランドのサウナ&サウナ内での筋トレもたまに加えております。が、なかなか減りません。食事もひかえ、アルコールを飲む機会もめっきり減っているにもかかわらずです。

「やはり・・・、たばこか・・・。」こんな思いがよぎります。そこで、レースに申し込むしかないと考え、12月初旬に埼玉県加須市で行われるハーフマラソンにエントリーしました。このレースは、一昨年参加し、犬にも抜かれましたが、なんとか時間内に完走したことがあるレースです。できそうな気がします。

ややつらいのは、家族からは自分一人で遊んでいるとしか思われていないところです。下の子が受験を控え、自分だけのことを行うのはご法度という今の我が家の雰囲気壊しているようです。このアゲインストの風の中、果たして当日平穩無事にレースに参加できるかが問題です。

あと5年程経てば子育てもひと段落し、私と妻も趣味などに余裕をもって時間を使えるようになるのでしょうか。それまでは微妙なバランスを保たねばなりません。その頃には、たばこを「やめました。」と言えるようになっていような気がします。

西条便り

Vol. 97

東広島クラブ 佐々木信昭さん

あちこちの紅葉のニュースが入ってきますが気候が不順な関係でしょうか今年はまだらのようです。気温がぐっと下がれば良い色になるでしょう。

西条酒まつりには遠路お出で頂き楽しい交流が持てましたこと本当に有り難うございました。これからもよろしくお願いたします。

11月は色々行事があります。7日はチャリティゴルフ大会が行われますが、我がクラブはゴルフをする人が一人しかいませんのでクラブでチームを組むことができません。23日には広島城のある中央公園でチャリティランが行われます。以前2位か3位になったこともあります。今年はどうでしょう。クリスマスのリース作りもします。施設に贈ると、とても喜ばれます。

今月のプリンスクラブ

Vol. 14

京都プリンスクラブ 北野功治さん

京都でも急に冷え込んできています。みなさま体調にお気をつけて、お過ごしください。

10月は、第1例会が京都グローバル・京都ウェルとの3クラブ合同例会、第2例会がCSアワーでした。

第1例会では、多数の参加者で京都出身で「ひとりミュージカル」を公演しておられるShikiさんを招いてのライブに皆盛り上がりしました。

第2例会は、聴覚障がい児キャンププログラムの「マイマイ」の活動のお話を聞きました。森会長・岡西ワイズが発足当初からかかわっておられるとのことで、今後CS活動として支援していくかの検討が行われる予定です。

恒例のジャガイモファンドにも西村委員長を中心に取り組み、ファンドの目標額に着実に前進しています。

西条酒祭りや神戸でトライアングルDBC3クラブの交流が持て、絆が深まった有意義な月になりました。今後ともどうぞよろしくお願致します。

山中クリスマス

山中クリスマス委員会

今年の山中クリスマスは12月4日(土)～5日(日)です。4日は食事を済ませて13時までに山中湖センターにご集合ください。

昨年はインフルエンザの影響で、全員でまとまっていた行事は何も出来ませんでした。今年はクリスマスページェントを演じ、ビンゴゲームが出来ることになりました。ページェント(クリスマス劇)の出演者を募集しています。ぜひご参加ください。また、ビンゴの景品がほとんど残っていません。子供向けのプレゼント・景品を、何か心掛けてご準備いただき、11月例会にご持参いただくか、菰渕委員長までご送付ください。

「子供たちのためのクリスマス」終了後、17時より富士五湖クラブとの合同例会、その後クリスマス祝会(懇親会)が行なわれます。富士山例会では「負んぶに抱っこ」でお世話になりました。何か楽しいプログラムのアイデアをお考えください。飲みながらのおしゃべりも楽しいものですが、その上に何か一つ二つの楽しみを期待しています。第一例会、第二例会の時に、またはメール・電話などで菰渕委員長までお願致します。

山中湖センターだより

山中湖センター 小山泰弘さん

山中は先月よりも更に寒くなり葉の色も徐々に変わり始めましたが、皆様がお住まいになっている地域はいかがでしょうか。富士山の麓も紅葉が進み素晴らしい光景です。

12月は「地域子どもクリスマス会」を開催いたします。昨年は新型インフルエンザの影響で規模を縮小して行いましたが、本年度は元に戻します。ご支援・ご協力よろしくお願致します。

今後、更に冷え込みが厳しくなりますので、お体には十分にご注意下さい。

YMCA News

山手YMCA 星住秀一さん

山手コミュニティセンター会館バザー ご報告

10月17日(日)今年も多くの方のご理解、ご協力の中、山手コミュニティセンター会館バザーが行われ、当日は日が差すくらいの天気となり、多くの来場者で賑わいました。山手バザーの特色は、ワイズメンズクラブはもちろんのこと山手学舎やステップ、リーダーOBOG、8つあるグループ活動や野外活動リーダーがそれぞれ出店を企画することです。献品市、やきそば、おでん、わたあめ、学舎カレー、縁日、クラフト、おぼけやしきなど、それぞれの活動に参加をしている子ども達も手伝いをしながらバザーの一日を楽しく過ごし、最後はディズニーリゾートファミリーパスポートが当たる大抽選会で終了となりました。また今年も巣鴨信用金庫ジュニアクラブ早稲田支部の皆さんも出店をしてくださり、より地域との連携を強めることができた年でもありました。今年度の収益76万円は①山手会館修繕②リーダー養成③国際協力募金に使われます。ご協力いただいた皆様に感謝申し上げます。(担当：櫻井・星住)

インビテーション2000

会員増強委員会

10月の成果：	菅原さん	例会出席	1名	2P
	江原さん	行事参加	2名	2P
	小山(久)さん	行事参加	2名	2P

編集後記

分不相応な二足(それ以上か?)の草鞋は履くものではないもので、何事も後手後手に回り、言い訳ばかりで恐縮ですが、またまた今月のブリテンも例会当日の配布になってしまいました。

例年よりも遅く11月に入り富士山が望めるようになりました。近所の森林公園にもやっと落葉が積もり始め、それでもまだまだ地面がはっきりと見える状態です。いつもならびっしりと落ちている木の実今年はほとんど見当たりません。さぞかし山奥では、鳥や動物達は困っているだろうと思われま。 (Non.O)